

Si-R G200 V02.16 変更内容一覧

□機能追加・改善

No.	項目	追加内容
1	データ通信モジュール	<p>動作検証済みのデータ通信モジュール一覧に機種を追加しました。 ※動作検証済みのデータ通信モジュール(富士通ホームページ) http://fenics.fujitsu.com/products/sir/sirg200/#supportcard</p> <p>以下のデータ通信モジュールを追加しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・403ZT SoftBank (USB) ・UX302NC NTTコミュニケーションズ (USB) ・UX312NC NTTコミュニケーションズ (USB) <p>また、以下のデータ通信モジュールにおいてetherモード(LAN接続)による接続モード対応を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・U01 au (USB)
2	クラウドサービスゲートウェイ機能	<p>CSG関連として以下の機能対応を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・DNS-CNAMEの動的ドメインリスト追加対応。 ・CSG機能動作確認シスログ対応。 ・"show domainlist ip"コマンドの統計情報表示対応。

□修正内容

No.	影響範囲	内容
1	V02.13～V02.14	設定条件によって帯域制御機能が正常に動作しないことがある。
2	V01.00～V02.14	IKEv2におけるDELETEペイロード(Responder側)パラメータの設定値が誤っていた。
3	V01.00～V02.14	通信過負荷により装置無応答状態に陥ることがある。
4	V02.03～V02.14	コンフィグトライアル機能にて構成定義の切り戻しを契機に装置が再起動することがある。
5	V01.00～V02.14	getdomainlist/updateコマンドが完了しなくなることがある。この状態になると装置へtelnet接続でログインできなくなったり、コンソール接続/ssh接続にてログインできてもコマンド実行が不可となる。
6	V01.00～V02.14	pingコマンドが完了しなくなることがある。
7	V01.00～V02.14	通信モジュール使用中に通信不可となり、以下のデータ通信モジュール異常検出メッセージの表示以降、通信モジュールが復旧不能となる場合がある。 「cmodemctl: [USBx] fail to initialize modemmodule. <module_name> (hardware error)」